

合併の中間報告について

足立成和信用金庫と東栄信用金庫は、2025年10月を目処に「したまち信用金庫」創設に向け準備を進めてまいりましたが、今般、両金庫の人事関連制度統一・調整作業などに想定以上の時間を要することが判明したことから、合併期日を延期することになりましたので、お知らせいたします。

なお、新たな合併期日につきましては、決定次第、改めてご案内申し上げます。

この間、両金庫において新たな連携協定を締結し、合併後、合併効果を最大限に発揮できるよう環境整備を行っていくとともに、合併準備を進めてまいります。

お客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

今後とも足立成和信用金庫および東栄信用金庫をご愛顧賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

2025年1月31日

足立成和信用金庫
東 栄 信 用 金 庫

連 携 協 定 骨 子

●地域・顧客向け連携施策

1. 人材交流(広域交流)促進

両金庫において、広域交流(様々な部門、様々な方法で人材交流)を実施し、営業手法や取扱商品の研修・実践によるスキルアップを図るなど、合併後を見据えた業容拡大の準備(環境整備)を行ってまいります。

2. 事業者支援

両金庫のお客さま同士および連携機関等とのマッチング(交流)や専門家相談の共同利用解禁等を通じて、販路拡大や売上増加、新製品・商品開発、効率化課題解決にも貢献してまいります。

創業セミナー等を共同開催し、創業者間の情報交換に資すると共に地域の発展に寄与します。また、創業支援施設についても合併を見据え共同利用を可能にし、利用促進による安定的な創業者育成と、将来的な両金庫の創業支援態勢を一層強化してまいります。

海外視察や海外進出・人材確保相談会等を両金庫で設定し、お客さまの新たな収益・課題解決の機会を創ってまいります。

3. 地域イベント協力・合同開催による地域との関係性強化

両金庫がそれぞれの地域で開催・参加するイベント等へも、協力・連携を通じた取組を増やし、地域との繋がり・関係性をより一層高めてまいります。

●職員向け連携施策

1. 人材交流(広域交流)促進

両金庫において、広域交流を実施し、幅広い意見・情報交換や人間関係の構築(相互理解の深化)を図るべく、懇親会や懇談会の開催、事務の効率化や新システムの導入手法、新入職員等を含めた各種階層別合同研修、また部活動等を合同で実施する等、合併後を見据えたより効果的な人材交流を行ってまいります。

合併延期を装った詐欺等にご注意ください

当金庫職員や金融庁職員を騙り、合併延期を装った不審な電話・訪問などにご注意ください。

また、合併延期に関して、当金庫職員や金融庁職員がお客さま宅を訪問し、キャッシュカードやローンカードの切替を理由に、

- 通帳・印鑑・キャッシュカード等を預り、封筒等に入れて保管すること
- 口座番号や暗証番号を聞くこと、または紙に書かせること

などを行うことはありません。

**当金庫職員や金融庁職員を騙る
詐欺**に十分ご注意ください